

第 187 回 材料学会岩石力学部門委員会 議事録

日 時：平成 19 年 10 月 5 日（水）13：30－17：00

場 所： 京都大学 桂キャンパス C クラスター C1－2 号棟 312 号室

〒615-8246 京都市西京区京都大学桂 C クラスター

出席者（敬称略）：大西有三（委員長），朝倉俊弘，石田 毅，上原真一，菊地宏吉，岸田 潔，
佐々宏一，清水則一，杉原弘造（講演者），田中荘一，深堀大介，村田澄彦，
笹尾春夫（幹事） 以上 13 名。

1. 講 演

(1) 高レベル放射性廃棄物の地層処分と日本原子力研究開発機構における研究開発

日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター 杉原弘造氏

(2) MDS-IDW 変換に基づく岩盤の水利地質構造モデルの構築

京都大学 大学院工学研究科 都市環境工学専攻 水戸義忠氏

2. 委員会報告・審議

(1) 第 186 回 岩石力学部門委員会 議事録（案）（資料 187-01）

笹尾幹事より説明，承認される。

(2) 第 56 期第 2 回（第 389 回）企画事業委員会報告（資料 187-02）

村田委員より報告，説明。

(3) 第 57 期学術講演会オーガナイズドセッションテーマについて（資料 187-03）

笹尾幹事より，テーマについて説明。大西委員長より活発な投稿依頼があった。

(4) 第 57 期学術講演会ならびに併設行事について（資料 187-04）

鹿児島大学において開催予定の学術講演会について，笹尾幹事より委員の参加要請があった。

(5) 岩の力学国内シンポジウム運営委員選出依頼について（資料 187-05）

オブザーバーとして参加の清水則一氏（山口大学）より委員選出要請があり，石田委員と笹尾委員が運営委員として選出された。

(6) 材料学会 第 8 回部門懇談会について（資料 187-06）

10 月 19 日開催の部門懇談会について，委員長，幹事とも出席できないため，村田委員に代理出席の要請があり，承諾された。

(7) 「岩の力学」印税について（資料 187-07）

笹尾幹事より「岩の力学」印税収入について報告があった。

(8) 「ロックメカニクス」印税について（資料 187-08）

笹尾幹事より「ロックメカニクス」印税収入について報告があった。

(9) 岩石力学特集号発刊報告（資料 187-09）

笹尾幹事より会誌「材料」2007年9月号（岩石力学特集号）発刊の報告があった。また、次回特集号は2010年（平成22年）3月発刊予定であり、原稿締め切りはその8ヶ月前である旨説明があった。

(10) 千木良先生よりの外国人研究者受け入れ依頼について（資料187-10）

防災研、千木良先生より依頼のあったDr. A. Ghani Rafek氏（マレーシア、ケバンサン大学教授）の講演受け入れについて、以下のように対応することとした。

①12月半ば以降であれば当部門委員会開催に合わせることで受け入れ可である

②資源・素材学会関西支部の外国人招待講演の予算枠があるので、これに材料学会が共催する、という形にする。

(11) その他

田中委員より、岩の力学連合会電子ジャーナルへの投稿依頼があった。現在Vol.3をアップロード中であり、来年度Vol.4はNo.1, No.2を発刊予定であるので、積極的な投稿依頼があった。なお、査読機関は約2ヶ月である旨の説明があった。

次回部門委員会開催は上記講演受け入れに合わせて後日、日程を決定することとする。

3. 懇親会（17:00～，人融ホール）

資料187-01 第186回岩石力学部門委員会議事録（案）

資料187-02 第56期第2回（第389回）企画事業委員会議事録案

資料187-03 オーガナイズドセッションのテーマ

資料187-04 第57期学術講演会ならびに併設行事について

資料187-05 岩の力学国内シンポジウム運営委員選出依頼

資料187-06 第8回部門懇談会開催のご案内

資料187-07 「岩の力学」の印税について

資料187-08 「ロックメカニクス」の印税について

資料187-09 岩石力学特集号目次・巻頭言

資料187-10 千木良先生よりの依頼状